

第7回オホーツク糖尿病教育研修会

メインテーマ: 当院における糖尿病患者さんへの日々の取り組み

オホーツク糖尿病教育研究会では、7回目の研修会を北見で開催いたします。CDEJ 更新単位の取得を目指していますが、資格に関係なく糖尿病ケアに関心のある方は、どうぞ、ふるってご参加ください。

今回は各施設との情報共有を目的にして、参加型ディスカッションの形式を一部取り入れる予定です。

日 時 : 平成 27 年 3 月 14 日(土) 13:30~ 16:50
会 場 : 日本赤十字北海道看護大学 2 階 2-1 講義室 (北見市曙町 664-1)
参加費 : 会員 無料、非会員 500 円 (当日受付にてお支払いください)
申込方法 : 当日参加も可ですが、資料作成のため氏名・所属・職種を FAX でお送り下さい。
(FAX 011-242-5066、問い合わせ TEL 011-242-5061 目黒)
修得単位 : 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための第 1 群<看護職> 2 単位、
第 1 群<栄養士> 1 単位、または第 2 群 1 単位のいずれかを選択(申請中)

プ ロ グ ラ ム

開会のご挨拶 オホーツク糖尿病教育研究会 世話人 柴田 祐美子 13:30~13:35

1. 講演 I 13:35~14:35

座長 北見赤十字病院 柴田 祐美子

「もう1つの変容モデル : The Processes of Change」

日本赤十字北海道看護大学 学長・教授 河口 てる子 先生

2. 講演 II 14:35~15:05

座長 北見循環器クリニック 尾村 あずさ

「当院における糖尿病患者教育と他職種との連携」

旭川赤十字病院 糖尿病看護認定看護師 池田 早耶香 先生

<休憩> 15:05~15:15

3. 実践紹介 15:15~16:45

座長 日本赤十字北海道看護大学 柏崎 純子

■ 「当院での糖尿病教室の取り組みについて」

オホーツク勤医協北見病院 薬剤科 科長 上牧 弘幸 先生

■ 「当院での他職種との連携について」

網走厚生病院 管理栄養士 日本糖尿病療養指導士 山内 さおり 先生

■ 「当院における療養指導と他職種との連携 ~検査部の運用紹介~」

北見赤十字病院 臨床検査技師 日本糖尿病療養指導士 天野 由香 先生

閉会のご挨拶 オホーツク糖尿病教育研究会 代表 河口 てる子 16:45~16:50

主催 : オホーツク糖尿病教育研究会

共催 : 日本糖尿病教育・看護学会、日本イーライリリー株式会社、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社